

会員委員会

西宮クラブ

会員委員会

「10月例会にゲストをお招きする」と決め、期の初めからメンバーに呼びかけました。

プログラム委員会は初めての方でも楽しく参加できるよう、きめの細かいプログラムを企画したり、儀典接待委員会はゲストが心地よく過ごせるように色々配慮したり、少しずつ雰囲気作りをしていきました。

当日は、5名のゲストが来てくださり、大変楽しんでくださったようです。まずは例会を見ていただけたこと。そして面白そうと興味を持っていただき、「また参加したい」と言っていただけたこと。今回はここまでの報告です。じつは、9月例会で儀典接待の教育が行われ、皆でホスピタリティーの心構えについて、再勉強したことも付け加えておきます。

尼崎クラブ

委員長 山口公子

クラブの悲願であった会員増員。22期で1名、そして今期9月例会で1名の導入式を行い、会員数は11名となりました。クラブに春が訪れたような明るい雰囲気が漂っています。2名とも会員からの紹介で、ゲストを経て入会となりました。ですからこれからも、会員に対しゲストの参加を促したいと思っています。

また、入会されても短期間で退会される事のない様、適切なフォローも大切と思っています。楽しい例会にする事は勿論のこと、新入会員だった頃に不安に思ったことなどを思い出し、常に話しかけたり励ましたりする気配りが大切なのではないでしょうか。

そして、もっともっと大切な事、それは継続会員の維持です。そのためのいい雰囲気作りを心がけたいと思っています

今期活動方針は会員増と定着のために、ゲストや新入会員への更にきめ細かな対応を目指すこと、としています。

メンバーにとって当たり前のことでもゲストや会員歴の浅い人には、耳慣れない言葉ややり方が多くあります。学んでいく途中そういうことに会っても、不安なく、新しい知識を得られた、と満足感を持って頂けるような対応が目標です。今まで培われてきたホスピタリティー溢れる接遇に更に磨きをかけていければ、と思っています。

“Happy Birthday!”のテーマは「花」とし、プレゼントは花の切手、該当者には「今花咲かせたいこと」を伺ってメッセージを贈っています。メンバーがお互いの新たな一面を知って、より幅の広い交流ができることを期待しています。

広報委員会

広く「ITC」を知っていただくため、イーグレひめじ3階、姫路市男女参画推進センター掲示板にポスターを掲載しています。また11月15日(土)開催の「あいめっせフェスティバル2008」での講演会(講師 家田荘子氏)に姫路クラブから小林聖子さん、清水貴子さんが司会者として参加されます。また、上部レベルから広報活動の要請があれば積極的に協力したいと思っています。



1. 今期は会員委員会と広報・渉外委員会で特別委員会を作り、会員増強の為の活動を行っています。その取り組みとして、10月末に「ミニコミ明石」の編集室に会員募集の記事を送信しました。あと、近隣のミニコミ誌にも掲載する予定です。
2. 今期は全員が他クラブを訪問します。例会で他クラブ訪問レポートの時間を設け、毎例会1名が報告します。
3. 日本リージョン PREM 委員会作成のリーフレットをプリントアウトし、会員に配布、広報に活用しています。
4. 会員の名刺の裏に ITC の教育プログラムを書き込み、広報に利用しています。

下記の会員募集をミニコミ誌に載せました。皆様もどうぞ舞子クラブにお知り合いをご紹介下さい。



会員募集

ITC 舞子クラブ

毎月1回楽しく話し方やコミュニケーションの勉強会をしています。
日頃の夫婦の会話、子供への話しかけ方が目に見えて変わってきます。

対象：どなたでも参加できます。

場所：舞子ビラ神戸

時間：月1回 毎月第2月曜日 13:30～15:30

会員歴5年の女性の声：知らないうちに沢山のことが身につきました。

明確な自己表現力 よりよい人間関係 正確な情報収集力
行事、会合などの企画・運営法 社会において自信と余裕 など

一度見学にいらっしゃいませんか。



しらすぎクラブでは、例会場でもあります「イーグレひめじ」において恒例となりました姫路市主催「あいめっせフェスティバル2008」に以下の通り参加致します。

開催日時：11月16日(日) 10:00~12:00

場 所：イーグレひめじ セミナー室 A

すでに、カウンスル 3他クラブの皆様にもご案内させて頂きました。そしてホームページにも掲載して頂いております。

今年のプログラムは、ワークショップ「これからの暮らし どうなるの?」をテーマに、今後の身近な暮らしの行方を委員会のメンバーが、スキットにより分かりやすく問題提起し、その後、講師に回答をお聞きします。

講師には、暮らしと経済アドバイザー 今井一清氏をお招きし、専門的な分野から回答を含みながら講演をしていただきます。

講演後は、普段から疑問に思っている事を遠慮なくお尋ねして頂けるようQ&Aを設けました。きっと参考になる事も沢山あり、充実した時間を過ごして頂ける事と思います。

「あいめっせフェスティバル2008」への参加は市民の方々に、ITCを知っていただく良い機会でもあります。準備の段階から あいめっせ実行委員会を通じて、他のいろいろな団体との交流も深めながらITCの広報活動を広め、社会に貢献できればと考えております。皆様、例会とは少し違った形のプログラムにご参加下さい。そして好季節の今、姫路へ是非お越しください!

あいめっせ終了後の半日は、会場から目の前に見える世界遺産姫路城や好古園、そして少し足を伸ばして紅葉が素晴らしい書写山などいかがでしょうか。

見所満載です! お待ちしています!

ITC ポート神戸クラブからゲストへのご案内

今期のプログラムは 例会場所をかえて広くお勉強をと考えて
プログラム委員会が考えに考えた末 とても興味深いプログラムとなりました。
もちろん ITC の基本であるコミュニケーションをとりながら又新会員のためにも
現会員も基本に戻って各種スピーチや評価などの ITC ならではの勉強もふんだ
んにあります。

人と人の総合理解には、まずお話を聞き上手になることです。

そして、自分の言いたいことや必要なことを適切な言葉ですばやく又的確に伝
えることが大切です。 普段何気ない会話も気がつかない間に相手を傷つけて
いるかもしれません、色々な場面でのスピーチや人間関係に ITC での訓練は役
に立つことでしょう。

何よりも楽しく自然に身につくようにゆっくりと時間をかけて我がポート神戸
クラブの楽しく優しいメンバーと一緒に成長しましょう。

志が同じ会員との交流はあなたの人生において豊かな経験になることと思いま
す。

とにかく ITC ポート神戸クラブ例会をのぞいてみてください！！

会員一同心からお待ちしています。



ご覧下さい。この写真を！全員笑顔に溢れて毎例会 Power Up して臨んでいるのです。



今期テーマ “ Gentle warmth for words and friendship ” Jewels to our minds. 日本版 “ コスモポリタン ” クラブを自負しているメンバーの集いです。殆どが重複会員で構成され、ホームクラブで研鑽を重ねたメンバー達は、英語で発表することを誇りにしております。毎例会のプログラムは Academic で Fresh で全員が積極的に参画する事を希望します。俄かアメリカ人は大張りきりです。今期の教育シリーズは “ Hello Mr.Gleason ” です。毎例会ワクワクして、学ぶ喜びを成就しています。

アーネステイン・ホワイト女史が70年前に提唱された、ITCの教えを全身で受け止め、常に高い人格を持つことを目指し、仲間と刺激を与え合い、共に貢献し合い、情緒的、精神的に成長することを望んでおります。

全員の合言葉 “ Every one, Let’s go brilliant for the future and brush up our skills of communication altogether ”

クリスタル神戸クラブは更なる前進を目指しています。

We aim at further advancement.!!

歴史委員会

姫路クラブ

歴史委員長

清水貴子

歴史委員会ではクラブの1年間の活動を記録しています。

具体的には、9月例会にて役員会・常任委員会の集合写真を撮影し、毎例会では活動風景

を撮り記録します。期の最後には、1年間のアルバムを作成し、会長に贈ります。

大変協力的な委員2名と共に、クラブ所有のデジカメを使って、会員の生き生きした表情を捉えるべく、より良いアングル、シャッターチャンスを狙ってと、カメラマンの腕を振るっています。



救命ボートを救え

写真は正直なもので、5年前の写真を見ると、あら？お肌が・・・と思うこともあります。それにも増して会員の皆さんがITCで種々多様なことを学び、どんどん熟練されていくのを実感します。

アルバムを開くと、クラブの軌跡が一目瞭然に分かります。

私たちはデジカメを手に、24期の歴史を写真に記録し、伝えています。

今期しらさぎクラブ歴史委員会では例会での記録としてアルバム作成だけではなくCD-ROMに保存してこれからの例会に役立てられるようにしようと思っています。

又例会中の会員のそれぞれの表情を写し出し残していきたいと思っています。

10月野外例会では大坂の 天満天神 繁昌亭に行って参りました。

とても楽しく、色々な古典芸能を堪能してまいりました。

笑う門には福来る・・・です。(館内撮影禁止でしたので笑いのショットは無理でした)

